

《改正前》

8. 原稿執筆の要領

4) 原稿（資料を除く）には 250 語前後の英文要旨ならびに 400 字程度の和文要旨をつける。英文要旨は表題，著者名，所属，本文の順にダブルスペースで記載する。論文種が資料の原稿には，和文要旨のみを添付すること。

9)

(1) 文章中の表現

※著者が 2 名の場合は「熊本・秋田 (2021) は，…」とする。また，3 名以上の場合は文字数が多くなってしまうため，「熊本ら (2021) は，…」とする(この点は APA スタイルとは違うので注意)。同年かつ同著者の論文を引用する場合は「熊本ら (2021a) は，…」のように，発表年にアルファベットを付与して区別する。

(2) 文献リスト

<論文の場合>

英論文の場合は著者名を Last name を先に記載し，First name と Middle name はイニシャルのみを記載する (例文 6)。著者が複数の場合は「&」の使い方に注意すること (例文 7, 8, 9)。英文雑誌の名称については，斜体フォントで示すこと。英論文をウェブサイトから引用する場合は，Retrieved from の後に URL を記載する。

例文 6) Nagano, A. A. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228. doi: 10.xxx/xxxxx.xx.xxx

例文 7) Nagano, A. A., & Akita, S. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228. Retrieved from <http://www.xxx.com/>***

例文 8) Nagano, A. A., Akita, T., & Shiga, Y. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228.

例文 9) Nagano, A. A., (6 番目まで記載) … Saga, K. (2002). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228. (Saga, K. さんが末尾著者になる)

《改正後》

8. 原稿執筆の要領

4) 原稿（資料を除く）には 250 語前後の英文要旨ならびに 400 字程度の和文要旨をつける。和文要旨は目的，方法，結果，結語の見出しをつけた構造化抄録とする。英文要旨は表題，著者名，所属，本文の順にダブルスペースで記載する。論文種が資料の原稿には，和文要旨のみを添付すること。

9)

(1) 文章中の表現

※ 著者が 2 名の場合は「熊本・秋田 (2021) は，…」とする。また，3 名以上の場合は「熊本ら (2021) は，…」とする。同年かつ同著者の論文を引用する場合は「熊本ら (2021a) は，…」のように，発表年にアルファベットを付与して区別する。

(2) 文献リスト

<論文の場合>

英論文の場合は著者名を Last name を先に記載し，First name と Middle name はイニシャルのみを記載する（例文 6）。著者が複数の場合は「&」の使い方に注意すること（例文 7, 8, 9）。英文雑誌の名称については，斜体フォントで示すこと。英論文をウェブサイトから引用する場合は，Retrieved from の後に URL を記載する。巻（号）の表記については PubMed 形式に準拠する。ページ番号の代わりにアーティクルナンバーを用いた表記も可とする。

例文 6) Nagano, A. A. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5 : 2, 221-228. doi: 10.xxx/xxxxx.xx.xxx

例文 7) Nagano, A. A., & Akita, S. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5 : 2, 221-228. Retrieved from <http://www.xxx.com/>***

例文 8) Nagano, A. A., Akita, T., & Shiga, Y. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5 : 2, 221-228.

例文 9) Nagano, A. A., (6 番目まで記載) … Saga, K. (2002). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5 : 2, 221-228. (Saga, K. さんが末尾著者になる)